

# JCA主催選手権大会における チームコーチに関する規程

《2024, 10月改訂版～JCA競技委員会～》

JCA主催の競技大会に参加するチームコーチ(以下、「コーチ」という。)に関する規程について以下のとおり定める。

## (1) 本規程の対象となる大会

JCAが主催する、日本代表チームを決定する選考会及び選手権大会

## (2) コーチの資格基準

- ① コーチとして登録できる者は「日本スポーツ協会公認カーリングコーチ」の資格を有する者でなければならない(自らのチームの選手がコーチを兼ねる場合も同様とする)。  
ただし、以下の大会はコーチ資格の有無を問わない。
  - ・日本ミックスカーリング選手権大会
  - ・日本シニアカーリング選手権大会
  - ・全日本大学対抗カーリング選手権大会
  - ・全国高等学校カーリング選手権大会
- ② 海外コーチ(外国籍や海外に拠点を置く人物)をコーチ登録する場合は、事前に競技委員長に確認を行う必要がある。確認においては、海外でのコーチ資格やコーチ実績を示すものを競技委員長に提出すること。

## (3) 大会時におけるコーチ席及びチームタイムアウト

- ① 大会時は、コーチ席として最低2席、最大で3席(コーチ2名+リザーブ選手)を用意する。登録されていない者が当該コーチ席に着席することはできない(通訳はOK)。
- ② チームタイムアウト時はコーチ席に着席することが認められた者1名のみが接触できる(通訳はOK)。
- ③ コーチがいない場合でもリザーブは、チームタイムアウト時に選手と接触することができる。

## (4) 同一大会におけるコーチの兼任

同一出場区分で複数のチームのコーチを兼任することはできない。

※男子の部、女子の部、各1チームの兼任は認められる。

※ミックス・ミックスダブルス・車いすは選手と別のチームのコーチとの兼任はできない。

## (5) 練習時の投球

コーチはいかなる練習時においても、投球することはできない。

※選手と別のチームのコーチを兼任している場合は、選手登録しているチームでの練習時のみ投球できる。

※自らのチームの選手がコーチを兼ねる場合は、その選手(コーチ)は練習時に投球できる。

## (6) 同一時間帯における試合の重複があった場合の取り扱い(コーチとコーチ、または選手)

ゲームラインナップカード提出時に、必ずどちらかの登録を削除する。

※試合時間が重複した場合は兼任できない。